



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社トーアミ

コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北川芳徳

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 服部利昭

TEL 072-876-1121

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	6,987	2.2	△81	—	△42	—	△41	—
24年3月期第2四半期	6,834	8.4	△9	—	58	—	52	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △95百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△6.78	—
24年3月期第2四半期	8.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,882	—	9,524	—	—	64.0
24年3月期	14,496	—	9,666	—	—	66.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,524百万円 24年3月期 9,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	1.3	90	△43.4	130	△44.9	160	△37.3	26.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	6,400,000 株	24年3月期	6,400,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	248,781 株	24年3月期	248,781 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	6,151,219 株	24年3月期2Q	6,151,219 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想のご利用に当たっては、(添付資料)P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円高基調の継続を背景に国内産業のコスト競争力が相対的に低下するなか、世界景気の減速の影響も鮮明となり、海外需要の低迷による輸出の鈍化や国内生産の縮小など、景気回復の動きは弱いものとなりました。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましては、公共部門の建設投資は増加しつつあるものの、復興に向けた住宅再建等の動きは低調であり、全体としての回復のペースは緩やかなまま推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは市場ニーズを見据えた製品ラインナップの拡充と拡販に努め、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、69億87百万円（前年同四半期比 2.2%増）となりました。

また、当社は継続的にコスト削減に取り組んでまいりましたものの、受注競争の激化による販売価格の低下により、当第2四半期連結累計期間の営業損失は81百万円（前年同四半期は営業損失9百万円）、経常損失は、42百万円（前年同四半期は経常利益58百万円）、四半期純損失は41百万円（前年同四半期は四半期純利益52百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は 148億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億85百万円増加しました。主な要因としましては、現金及び預金が3億50百万円、たな卸資産が1億38百万円増加しましたが、有形固定資産が18百万円、投資有価証券が74百万円がそれぞれ減少したことによるものです。

負債の部は、53億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億27百万円増加しました。主な要因としましては、支払手形及び買掛金が1億78百万円増加し、たな卸資産の増加に伴い短期借入金が4億円増加したことによるものです。

純資産の部は、95億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億41百万円減少しました。これにより、自己資本比率は64.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、14億45百万円となり、前年同四半期に比べ8億56百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1億7百万円の獲得（前年同四半期6億72百万円の支出）となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純損失42百万円（前年同四半期は税金等調整前四半期純利益50百万円）を計上しましたが、減価償却費1億33百万円を計上し、たな卸資産が1億38百万円増加及び仕入債務が1億78百万円増加したことによるものです。

当第2四半期連結累計期間における「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、1億8百万円の支出（前年同四半期比73百万円の増加）となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による支出が1億6百万円によるものです。

当第2四半期連結累計期間における「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、3億52百万円の獲得（前年同四半期は46百万円の支出）となりました。主な要因としましては、短期借入金の純増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、復興需要による国内景気の下支えが期待される一方、海外の景気減速や、長引く円高の影響により景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況を踏まえ、平成24年5月9日に公表いたしました通期連結業績予想を本日修正をしております。当社グループといたしましては、今後もより一層収益の確保のため努めてまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失にあたる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,094,665	1,445,644
受取手形及び売掛金	5,216,804	5,245,386
商品及び製品	595,036	583,826
仕掛品	265,993	276,233
原材料及び貯蔵品	1,262,643	1,401,777
その他	12,784	13,145
貸倒引当金	△8,598	△8,622
流動資産合計	8,439,329	8,957,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,151,206	1,114,317
機械装置及び運搬具（純額）	504,527	522,930
土地	3,746,531	3,746,531
建設仮勘定	1,700	2,782
その他（純額）	12,177	10,814
有形固定資産合計	5,416,143	5,397,375
無形固定資産		
のれん	28,500	19,000
その他	69,521	53,055
無形固定資産合計	98,021	72,055
投資その他の資産		
投資有価証券	379,178	304,793
前払年金費用	85,368	66,819
その他	103,217	107,978
貸倒引当金	△24,564	△24,261
投資その他の資産合計	543,199	455,329
固定資産合計	6,057,365	5,924,760
資産合計	14,496,694	14,882,152

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,848,324	3,026,855
短期借入金	830,000	1,230,000
未払法人税等	16,675	10,300
繰延税金負債	87	52
賞与引当金	81,869	82,566
その他	430,260	427,730
流動負債合計	4,207,216	4,777,505
固定負債		
繰延税金負債	299,305	265,474
退職給付引当金	35,405	37,415
役員退職慰労引当金	274,560	264,315
その他	13,569	12,523
固定負債合計	622,840	579,729
負債合計	4,830,057	5,357,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	7,229,740	7,141,907
自己株式	△112,696	△112,696
株主資本合計	9,615,153	9,527,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,482	2,327
繰延ヘッジ損益	—	△4,731
その他の包括利益累計額合計	51,482	△2,404
純資産合計	9,666,636	9,524,917
負債純資産合計	14,496,694	14,882,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	6,834,300	6,987,108
売上原価	5,862,181	6,020,205
売上総利益	972,119	966,903
販売費及び一般管理費	981,122	1,048,021
営業損失(△)	△9,003	△81,118
営業外収益		
受取利息	83	219
受取配当金	3,111	3,139
受取賃貸料	4,115	6,903
為替差益	53,233	24,457
その他	16,003	8,725
営業外収益合計	76,547	43,445
営業外費用		
支払利息	6,153	3,414
売上割引	1,039	1,084
その他	1,850	520
営業外費用合計	9,043	5,019
経常利益又は経常損失(△)	58,501	△42,692
特別損失		
固定資産除却損	184	—
特別退職金	7,328	—
特別損失合計	7,512	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	50,988	△42,692
法人税、住民税及び事業税	6,454	5,651
法人税等調整額	△8,347	△6,645
法人税等合計	△1,892	△994
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	52,881	△41,698
四半期純利益又は四半期純損失(△)	52,881	△41,698

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	52,881	△41,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,891	△49,155
繰延ヘッジ損益	△19,245	△4,731
その他の包括利益合計	△29,136	△53,887
四半期包括利益	23,744	△95,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,744	△95,585
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	50,988	△42,692
減価償却費	138,845	133,338
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,412	△279
賞与引当金の増減額(△は減少)	740	696
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,665	2,010
前払年金費用の増減額(△は増加)	20,091	18,549
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,640	△10,245
受取利息及び受取配当金	△3,194	△3,358
支払利息	6,153	3,414
固定資産除却損	184	—
売上債権の増減額(△は増加)	△153,844	△28,582
たな卸資産の増減額(△は増加)	△430,589	△138,164
仕入債務の増減額(△は減少)	△355,110	178,531
その他	68,910	5,340
小計	△656,932	118,559
利息及び配当金の受取額	3,228	3,328
利息の支払額	△6,213	△3,562
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△12,780	△11,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	△672,697	107,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,651	△106,541
有形固定資産の除却による支出	△18	—
無形固定資産の取得による支出	△2,079	△224
投資有価証券の取得による支出	△2,071	△2,140
投資有価証券の払込資金からの払戻しによる収入	150	150
その他	—	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,669	△108,746
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	400,000
配当金の支払額	△46,555	△47,476
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,555	352,523
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△754,922	350,978
現金及び現金同等物の期首残高	1,344,469	1,094,665
現金及び現金同等物の四半期末残高	589,546	1,445,644

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。